

奈良女子大学 ポストドクターキャリア開発事業 企業人等との交流会
これからのまなびの面白素材ワークショップ 感想等

日時 平成 26 年 8 月 26 日 (火) 10:30~15:30

場所 奈良女子大学 大学ラウンジ

招聘企業・団体 6 社 7 人

- ・ 株式会社 応用社会心理学研究所 (シンクタンク)
- ・ KEC 教育グループ (総合教育サービス)
- ・ ケニス 株式会社 (理科教材開発)
- ・ NPO 法人 フリンジシアタープロジェクト (「演劇で学ぼう!」)
- ・ 株式会社 読売新聞社大阪本社 (広告局)
- ・ 株式会社 リバネス (科学教育サービス)

ワークショップ参加者： 博士後期課程学生 2 人 ポストドクター 12 人 他大学職員 1 人
(午前中のグループワークには本学栗岡教授 (社会学) もご参加くださいました)

【ワークショップの風景】



【参加者の感想】

- 様々な分野の方、企業の方と出会い、お話することができ、とてもまなびのある時間でした。自分の専門以外のことにはほとんど関わりが無く、限られた視野、特に教育に偏っていることに気が付いたと同時に、こんな考え方もあるんだ！！と驚きの連続でした。特に、やりたいこと、研究になると理想を主張したり、こだわったりしてしまいますが、収益や組織など現実的なことにも目を向ける必要があると知りました。これからは広い目を持ってどうしたらイメージが形にな

るか？考えて研究して行きたいなと思いました。一緒にひとつのことに取り組む形のワークショップでしたので、多くの方と交流することもできましたし、自分の専門性について、自分の可能性についても考えることができました。人とつながることで研究も広がると知りましたので、今後も今日出会った方々とのつながりを大切にしながら、自分を高めていきたいです。(D)

- 今回はこのような会を開催していただき、本当にありがとうございました！日頃、他の院生やポスドクなどの若い研究者とふれあう機会が少ないため、孤独になってしまうことが多く…。しかし、今回参加して沢山の方に出会えて本当によかったです。しかも、皆さんやさしい!!!グループワークにおいても、私がどんな意見を言っても否定しないのはもちろん、受け入れて下さる。そういうのがとても素敵だと思いました。最近、自分自身のキャリアについて悩んでいたのですが、今回参加してまた自分なりにがんばってみよう！とやる気をもらいました。キャリア開発というのは、情報を提供するだけでなく、元気ややる気を与えるという役目もあると思います。また、終了後にKさんやUさんの実際の人生経験を聞いたのもとても勉強になりました。人生どうなるかわからないですが、どんなことでも無駄なことは無いし、すべてつながっているんだと感じました。そして、一生懸命今やるべきこと、やりたいことをやるのが大切だと思いました。今後、またぜひこのような機会を設けてほしいです。たとえば企業に限らないとすれば、女性研究者の方のこれまでの人生を聞いてみたいです。また、企業の方をお招きするとすれば、博士号を取得されて企業に入られた方の人生のお話であったり、博士号を取ったからこその働き方、自分の専門性の活かし方を聞いてみたいです。今回のゆるさがとても心地よかったです。次回以降も堅くなく、ゆるく開催していただけたらうれしいです。(D)
- いろいろな分野の仲間と楽しく情報交換でき、またそこから沢山の新しいアイデアが生まれました。アイデアが、またこんなに短い時間でまとまるとは驚きでした。企業さんからは現実的に、そのアイデアをご指摘いただけてはっと気づかされたとともに、こんな未熟なアイデアにも真剣に取り組んでいただき幸せでした。新しい仲間もできて、また何か新しいことができそうです。ありがとうございました。(PD)
- 様々な背景を持つ人々と話をするのができ、視点や考え方の枠が広げることができ、とても学びになりました。企業の方々の視点を知ることができ、教育といっても様々な切り口があることを実感できました。(PD)
- 違う専門を生かしてどうやって組織をつくるか、最初は大変でしたが、企業の人に入ってもらうと、違う視点を与えてもらうと、なんとかできました。異業界のブレインストーミングは面白かったです。(PD)
- テーマが決まっていた時、頭を柔らかくする練習だ！と思ってたんですが、次のテーマに移ると本番だ！と本気モードになりました。チーム発表も初め不安でしたが、徐々に(企業の方のお話、アドバイスをきっかけに)「学び」を基に皆で「実践してみたい企業」構想を練ることができて充実していました。(PD)
- はじめてこのタイプのワークショップに参加して、よかったです。プログラムの設置もいいです。みんなとよく交流して、グループワークをしながらいいアイデアを出しました。(PD)
- 企業の方々にアドバイスをいただけて良かったです。異なる専門の方々の意見が得られよかったです。(PD)
- プログラムの構成、進行が素晴らしかった。企業側と主催者にただただありがとうございますと言いたい。(PD)

- 企業の方や参加者から直接お話ができて、とても勉強になりました。企画する時、皆が協力していいアイデアがたくさん提出され、とてもよかったと思います。どうもありがとうございました。(PD)
- 企業の方々とお話できたことがとても良かった。プランに対しての意見はもう少し辛口でも言っていた方がよかったと思います。いろいろ考えすぎて頭がグラグラしました。(PD)
- 博士人材から刺激をもらいました(他大学職員)
- 教育というより、異分野融合という印象の方が結果的に強かった気がします。その分、色々な意見が出てきて大変おもしろく思いました。もう少し課題解決を強く意識できると良かったかなと思います。(企業・団体)
- 休憩時間をもう少しいただけるとありがたいです。アイスブレイクの時間をこまめに頂けると同じくありがたいです。(企業・団体)
- プログラムの進行は問題無し。もっと多くの方が参加されればよいと思います。どうもありがとうございました。(企業・団体)
- 案内をよりわかりやすいものにするとよいのではと思いました。企業側もポスドク人材の活用方法がわかっていないので、今回のような取り組みを通じて学生側が自らの強みの活かし方をアピールできるようになるのはとても意味があると思います。(企業・団体)
- たくさんの方と交流できて非常に楽しかったです。ただ、同じチームでもっとじっくりお話したかったなあ、とも感じました。(企業・団体)

【今回と同様の企画を実施した場合のテーマ、招待者の案】

- * 「文化交流」・「子育て」・「教育」をもっと深めたいです
- * 特にベンチャー企業に興味があります。たとえば、私の専門分野ですと「りたりこ」という会社があり、気になっています。
- * 海外で働くには？ 兼業するビジネス人
- * 子ども向け企画(イベント)、商品の企業
- * 「環境を考える」関連企業、人達
- * 博物館・公益法人・起業
- * NPO、起業された方 など
- * 企業や行政や研究所
- * 留学生の多さから、国際性をテーマにしたり、たとえば教育というテーマの中でも国際性を意識してみると良いのではと思います。テーマ案：食
- * 中小企業・ベンチャーとポスドクとの交流など、自治体とポスドク交流など。
- * もっと狭い「大学の学び」というテーマでも、おもしろいと思います。今回と同じようなメンバーで。
- * 異文化交流…日本語学校など/コミュニケーションの取り方等…演劇、研修会社など